

HAND in HAND

はんど いん はんど

〔病気の時、本当に介護人が派遣されるの？〕

■母親が働いている家庭が増えています。一番困るのは家族の病気ではないでしょうか。今の私たちの生活は豊かになっているように見えるのはうわべだけで、家族のみんなが、とにかく病気もせず健康でいるという前提の上で、ようやく成り立っているだけなんですよ。

■単親家庭では、一人の親が働き手であり、かつ主婦（夫）を兼ねてますから、もう綱渡りのような生活です。以前、「世紀をひらく児童の権利保障」という本（共著、径書房）を出した時、全国の都道府県に手紙を出して、単親家庭の親または子供が病気等になり、家事や看護に困った時の無料の介護人派遣制度があるかどうか尋ねました。神奈川県はあると答えていたのですが……。

■「去年の11月末に離婚。その直後のこと、一歳の子供が夕方から熱が始め、翌朝は40.6度まで。会社を休み、病院に連れていき看病しましたが熱はさがりません。翌日は、別れた夫が休んで見てくれ、次の2日は私が年休をとりました。しかし中耳炎を併発、肺炎になる心配もあるといわれ」

■これは横浜在住の鹿取さんの手紙です。彼女は年休もなくなるので不安で、以前、広報に載っていた介護人派遣を依頼しようと民生局へ電話。ところが介護人のなり手がいないとケンもホロロに断われ、家庭奉仕員のほうへと電話すると、県母子・寡婦福祉連絡協議会で、満足に話も聞いてくれず、「そんな派遣はしていない」と冷たい返事。まいってしまったそうです。みなさんの市や県ではどうですか。実情を調べ、要望を出していきたいと思いますので、ぜひ体験をお寄せください。（円 より子）

海を渡る鳥は、波間を漂う流木に憩うという。離婚—それは旅の半ばのひとつの出来事。新たな旅立をした女たちはいま手を取りあい、女であるがゆえの偏見と差別に向きあう。ハンド・イン・ハンドは生きやすい社会をめざし、支えあう女たちの流木である。

第74号 200円 禁無断転載

【発行日】1987年6月1日

【発行所】現代家族問題研究所
東京都渋谷区神宮前3-33-2-202

〒150 電話03(402)7354

【発行・編集人】円 より子

【編集スタッフ】

有賀佐知子・塩沢まや

74

逐次刊行

昭 62. 6. 2

国立婦人教育センター
情報図書室

教師から見た 離婚の子供たち

駒野陽子さん

(第84回のニコニコ離婚講座の講演から)

■離婚の苦しみのほうが出口あり

二年前まで新宿区の中学教師をしていました。やめる前の三年間に、一年から三年生まで受けもった二百人ほどの生徒のうち、七人八組も親が離婚しました。以前よりずっと増えていますし、職員室でもそのことで話しあおうとする傾向が強くなっています。

まず、皆さんが離婚を考える時、一番の心配は経済、その次は子供だと思っています。特に私がつきあっていた中学生は、思春期といわれる年頃です。その時期の子供をもっている時の離婚は、とりわけ難かしいのではないかと、このことをきっかけに、子供がダメになってしまふのではないかと、う不安が、皆さんの心の中に一番

大きくのしかかってくるのではないかと思っています。

「先生、私も離婚しようと思っただけで、子供の年頃が悪くてね」という話もありました。思いとどまって、そのまま何となくやむやみになってしまった。そのうちに、もう今更という感じで、一生この人と暮らして、この人と同じお墓に入るのかと思うと、ぞおっとするのよ、という話を聞いたこともあります。

そういう意味では、小学校高学年から中学生ぐらいまでの子供が離婚に直面した時というのは、もっと小さな時か、もっと大きくなった時とは違う配慮が必要だと、痛感しています。

ただ、こんなことを申し上げて、皆さんが気おくれなさるといけな

いので、私の大好きな言葉を、ご紹介いたします。ドイツの、エリヒ・ケストナーという小説家の言葉で『世間には、両親が別れたために不幸な子供がたくさんいる、しかし、両親が別れないために不幸な子供も同じだけいるのだ。』

私たち教師も親も、離婚しないために子供が不幸になっているケースもいっぱいあるんだということとをわかって、社会通念の、お父さん、お母さん、子供という核家族の中でこそ子供が健全に育つ、という偏見を捨てなくてはいいけないと思います。

離婚した時は、確かに子供は苦しみますが、私の体験から申しますと、離婚しない時の苦しみと、離婚した時の苦しみと、どっちがいいかといったら、多分離婚した時の苦しみの方が、出口があるのではないかと思います。というのは、夫婦の関係が歪んでいる時の子供は、もう逃げ場がないわけですから。早く大人になって家庭から逃げだしたい、という形です。ところが、両親の不和を経験したその時は辛くても、新しい暮らしに踏み出す時は、それに適応していき、それがそれぐらい子供というのは、

たくましいのです。

もちろん、子供たちが傷つくこととは無いといったら嘘になります。それから、ひとりよがりです。「あなたは大丈夫なのよ、お母さんがこんなに一生懸命やっているのだから」という押しつけがましいことは、子供に負担になることも確かです。でも親、特に父親が理解した形の、いい離婚ができた場合には、子供というのは、いろんな教訓をつかんで、とてもたくましく伸びていくわけです。

■学校で問題が出てくる

それでは、両親が不仲で、別れたい別れたいと思っているのに、別れないでいる状態の中にいる子供の不幸というところをお話しよう。というのは、離婚に至るまでの長い間の子供の苦しみというのが、まず学校で現れます。皆さんは、離婚すると子供が非行に走るのではないかと思うでしょうが、子供が学校で問題が現れてくるのは、離婚したからではないのです。共働きの家は非行が多いと、昔よくいわれたね。それより昔は片親の家に非行が多いといわれました。それがどれも嘘だったんで

す。お母さんが働いていても、ほれぼれするほどりっぱな子供もいますし、お家にいる方でもいい子供がいます。その逆もあります。ですから、これこれの時にはこうなる、という公式はないのです。

両親が思わしくない時の子供の不安というのは、まぎれもなく、子供をスポイル (spoil) しますね。お父さんとお母さんの冷淡な関係を見ている時は、どうしていいかわからないわけです。今日は仲がいいかと思うと、また明日は：という続きで、子供が落ち着く時がない、そんな感じが、学校ではいろんな形で現れてきます。

例えば、子供たちがいろんな問題を起こした時に、子供と話し合います。だんだん話しこんでいくと、その後ろに、お父さんとお母さんが今こうだ、とか、お父さんが外に女性ができている話とか、そんな話がでてきている時の子供の顔は、とても暗いんです。お父さんとお母さんは別れるんだらうかとか、あるいはずっとやっていくんだらうか、それともお父さんの浮気は続くんだらうか、お父さんのギャンブル癖は直らないんだらうかと、子供なりにいろいろ



る思っているんです。でも、学校の先生にそれを言ってくれたところまでは、なかなかいかないんです。ですから私たちは、子供たちの学校生活に現れた現象を見て、最初はびっくりします。

例えば、とても落ち着きがなくなつて授業に集中できない。それから遅刻ばかりする。生あくびばかりする。そういうのを見ていると、体が悪いんじゃないかと、友人関係でまづいことがあるのではないかと心配します。しかし、学校生活に現れた諸問題の多くは、家庭の中の不安に原因があるというところが、最近は特に感じられるようになりました。

また、今の子供たちは、とても異性に関心が強い。これは何も家庭のせいばかりではなく、日本の文化状況そのもののテレビ、漫画、新聞が、性を商品化された形、擬似恋愛の形で、手軽に取り扱っているからです。子供たちは安易に考えるんですけれども、異性に強い関心をもったり、敵意や拒否

反応があるのは、両親のあり方への不満とか、両親のようになりたくないという、いい男女関係への憧れがあると、ついそういう方に関心が向きやすくなるわけです。

そういったタイプの子供は、享乐的であったり、利他的であったりして、私たちはハラハラするのですが、どこかで、男と女のいい関係を強く求めているような気がします。

■子供に打ちあけるべきか

離婚の決意に至るまでには、長い期間の悩みがありますから、いつの時点で子供に打ち明けたらいいか難しいと思いますが、今、こういうことで苦しいんだ、ということとは、五・六年生になったら話してあげてもいいんじゃないかと思えます。まして中学生になったら、親が本気になって向きあつて話したことを、子供はちゃんと受け止められると思います。もちろん「お父さん、お母さんは愛し合って結婚して私が生まれたんでしょ。それなのになぜ？」という突き上げは必ずあると思います。でも人間の愛というもの、未来永劫のものではない、ということ

が、その頃の子供にはわかります。その中から、その時期を乗り越えて、また新しい愛に出会いかもしれない。あるいは新しい暮らしの中で、別れたお父さんやお母さんと愛が続いていくこともあるのだということ、子供たちに話してあげられれば、問題を、苦しいけれど受け止めることができると思います。

さて、皆さんはもうひとつ、子供に対して別の心配もしていると思います。それは、世間がどう見えるか、ということ。自分の場合でも、世間体は気になりますよね。世の中で、離婚は不和のままにいるよりいいんだという社会通念が広がってくればなくなっていくでしょうが、まだまだ根強い社会的偏見がある中では、自分は覚悟して別れるけれども、そのとばかりが子供にかかってくるのはかわいそうだと思うでしょう。事実、そういうことがないわけではありません。その時に、是非先生と相談してほしいと思います。学校の中での心ない噂とか、他のお母さん方の声、あるいは無関心な先生に対してなど、前もって相談を受けていけば、防波堤になって

あげられます。

世間体の問題は、自分がしゃかりしてればいいんだと、歯をくいしばってしのぐには、子供たちには、あまりにもかわいそうな気がします。子供に対する世間の風当たりを防ぐのには、先生は一番頼りになる大人だと思っていただければ、教師はともありがたいです。

先生の方も、どうやら離婚するのではないか、と思っている時とざくばらんに打ち明けて相談していただいた時とは、親身になって方が違います。先生も一緒にあって子供の防波堤になって下さいと言っていただいた時は、教師はどんな人でもハッスルします。そういう形で、子供たちをいろんなところから守ってあげられると思います。特に今は、イジメの問題があるので、私たちはとても神経質になっています。前もって教えていただければ、子供たちの間から、心ない言葉が出てこないようにという配慮ができると思います。信頼できる先生に、是非早めに連絡なさって、子供がイジメの対象にならないように相談することがよいと思います。

でも、偏見は大変強いので、子供にとって、かばってもらうこと自体が、屈辱的である場合もあるんですね。子供は、離婚でみんなから、かわいそうと言われることが案外つらいことかもしれません。苦しいけれど、それに耐えようと一生懸命がんばっているわけです。周りの人の目には、そういう感じの反応も少なくないので、私たちはかわいそうじゃない、というプライドを子供たちに持ってもらうのも大事だと思います。それには親が毅然としていることが大事。でも親も揺れます。弱いんです。ただ、中学生ぐらいになった子供たちは、そういう親の弱さや矛盾を見られる眼を持っています。小さな子供の場合は、お母さんの感情の起伏がもろに子供に伝わって

お詫びと訂正

67号の「教師の世界」で茨城の小林さんの話として、彼女の学校でも「離婚した母子家庭なのに」うんぬんの会話が職員室でとびかっていると書きましたが、これは別の人の話で、彼女の学校では理解ある教師が多いということでお詫びします。

きて、かわいそうなケースもあるかもしれません。が、ある時はお母さんにひどい言葉をぶつけながらも、子供はお母さんの苦しみを見ていると思います。お母さんの苦しみを理解できないはずはないと思います。

その時に、お母さんが事情を子供によく話して「一緒にやろうね」とか「がんばるから、あなたも助けてね」という、仲間意識が出た時、子供は決してお母さんに対して不信感を持ったり、自棄になったりしないと思います。

■Q & A

Q 住民票がなくても、転校はできるのでしょうか。

A 法的な手続上では、本当はいけないようですが、いろんな便法があります。学校に提出する書類には実際に住んでいる住所を書いて、住民票には元の住所のままにしておくことも可能です。ざくばらんに学校、教育委員会、福祉事務所に相談することです。

一番よくあるケースは、住民票を移さないで、事情を学校に話して、身柄だけこちらの学校に来ている、ということになりますね。

研修生募集

好評のカウンセリング研修会の初級コースを七期でも設けます。

六月十日(水)から十回の予定で始まります。今回はアメリカの名門デューク大学の附属病院小児精神科でメディカル・ソーシャルワーカーとして勤務中のゴートン美枝さんをメイン講師として迎えます。問題を抱える家族を考えながら、自らの家族関係に対する新しい見方も発見していこうというファミリー・スカルプチュアの手法を勉強します。

なお、時間は午後六時半～八時半。場所は表記の事務所。参加費用は十回で一万八千円です。問いあわせは四〇二・七三五四 塩沢まで。

日程は六月十日(水)、十七日(水)、二十四日(水)、七月一日(水)、八日(水)、二二日(水)、八月五日(水)、一五日(土)、九月二日(水)、二六日(土)。

■なお、六月二十日(土)～二十一日(日)に一泊の研修宿泊もあります。講師はゴードン美枝さんで、初級コースの内容とほぼ同じ。そのうえ夜は遅くまでみんなで飲んで親交を深めます。二十日午後一時半から埼玉県嵐山町の国立婦人教育会館にて。参加費六千円(宿泊費含む)詳細は四〇二・七三五四へ。



38 東京都 Hさん

家族構成

私 四六歳 (中学校非常勤講師・美術科)

長男 一四歳 (中学三年生)

住居

3DKマンション

(ローンは夫が支払っている)

別居してはや五年目を迎えました。小学五年生だった息子もこの四月からは中学一年生。体は大きくなっても、デリケートな心の持ち主ですから、表には出さなくてもいろいろ悩みをかかえていることでしょう。父親とは時々、食事に出かけたり、映画を見たりといったところですが、たまにはけんかをして帰ってくることもあるようです。夫からは毎月十五万円の送金があり、私の収入約五万円、計二〇万円が息子二人との生活費です。この状態がいつまで続くかわかりませんが、少なくともこの一年間は息子の最後の中学生生活を静

家計簿内訳

【収入】

夫より	150,000 円
私	+ 51,000 円
	201,000 円

【支出】

食費	65,000 円
住居 (水道代含)	20,000 円
被服	15,000 円
医療	8,000 円
美容・衛生	5,000 円
教育	30,000 円
娯楽 (新聞代含)	10,000 円
交際 (電話代含)	9,000 円
交通	6,000 円
光熱 (ガス・電気)	16,000 円
管理・積立 (マンション)	21,600 円
雑費、その他	+ 5,400 円
計	211,000 円

(赤字10,000円は貯金より)

かに、安定した状態で過ごさせてやりたいと思っています。

食費は育ちざかりの息子がおりますし、特にぜいたくをしているつもりもありませんが、毎月平均これ位かかるようです。中学生ともなると友達と出かけることも多く、ハンバーグショップで食べたりのするものもヤングの楽しみなのでしょう。私と息子の住むマンションのローンは夫が払っていますが、管理費と積立金は今月からは二度目の値上がりです。住居費は、換気扇の掃除代五千円と、食器棚のガラス戸がわれたため六千円が特別にかかっています。被服費は

クリーニング代や学校指定の上ばかりきや体育着など購入のため、これもよけいにかかっています。何といっても衣服費が以前の生活に比べて少なくなったようです。医療費は息子のおたふく風邪の予防注射四千円と、私がアレルギー体質のため、春先は眼科、皮膚科のお世話になることが多いからです。

教育費は息子の剣道の月謝五千円とギターのレッスン八千円の他、剣道の審査のため六千円位かかりました。その他は主に本代です。塾には通っていませんが、中三になったので少しは受験のことも考慮に入れなくてはと、通信講座に

申し込みましたので、月末には五千円ずつ支払うことになりました。娯楽費、交通費は春休み中どこへも遠出はしませんでした。息子は秋葉原へ出かけ電気製品の部品を買いこんで、何か組立てて楽しんでいました。私は映画二本をみました。

光熱費はこれから暖かくなるので、もう少し、安くなるはずですが、今月は特に臨時の支出が多く、赤字になりました。毎月何かしら思いがけない支出はあるようです。ガス台を新しくとりかえたばかりなのに(まだ未払いです)、フロアがこわれ、修理をたのむのもおっくうで、暖かくなったのを幸いに、当分はシャワーでがまんです。四十代も後半になると老後のことも考えなければなりません。貯金や年金などなかなか手がまわりません。いろいろな不安や悩みはありますし、先のことを考えると不安の方が多いのですが、心の自由を得た今、この時間を大切にしたいとも思っています。親子二人気楽な生活、今が一番いいのかもしれない。

ハンド・イン・ハンドは、みなさんがつくる雑誌です。

みなさんの日常考えていることや、生活の匂いが伝わって

くるような、そんなハンド・イン・ハンドでありたいと

思います。お便りをどんどんお寄せください。

ハンド・イン・ハンド七二号

の「離婚一〇番から」の記事
を覚えていますか？ 酒乱の夫
の暴力と、夫の連れ子の非行に
悩む二七歳の女性からの相談で
した。これを読んで、横浜市の
吉田さんからは、アルコール依
存症について、また東京都の長
田さんからは、連れ子を取り巻
く問題点に関して、各々の立場
からのお手紙が寄せられました。

まずアルコール問題の勉強を

私もアルコール依存症の主人を
もち、考えてはやめ、やめては考
えるくり返しです。現在は国立久
里浜病院のアルコール科に入院し、
断酒へ一歩踏み込んだ段階です。
アルコール問題は新聞記事になっ
たり、直接かわりがないと思っ
ていられる方々でも、もう一度ま
わりをよく見まわしたら、じつに
多くの方々がアルコールの問題を
かかえているのではないかと思

ます。二七歳の相談者の方もアル

コール依存症を勉強していただき、
病気であることを知っていただき、
そこから御主人が今どの程度の段
階にいるか、御主人の問題点、そ
れにかかわる妻、子供の問題点ま
でが見えてくるのではないでしょ
うか。小さいお子様がいらして大
変でしょうが、ご自分だけで解決
しようとなさらず、アルコールに
詳しい専門の先生に是非相談され
ることが、先決のように思われま
す。

私はアルコールに関する数冊の
本から、また国立久里浜病院の家
族会に出席し、知識を得、考えま
した。今も、そしてこれからも不
安ですが、自分の思うようにやっ
てみて、それでも駄目な時は離婚
をと思っています。

△編集部から▽

アルコール問題を考える会（A
KK）についてお知りになりた
い方は、事務所までご連絡を。

忍耐と努力でがんばって!!

私は一度の結婚に失敗して、一
年の同棲の末、今の主人と結婚。
今の主人との間に男二人、前夫と
の間にできた一女と、三人の子供
に恵まれて生活しています。

私も三年前、あなたと同じよう
なことで悩みました。ただし、あ
なたとは立場が逆で、私の方が連
れ子でした。主人がやはり自分の
子を大変かわいがって、娘の方を
あまりかわいがりません。私はそ
のことが本当に不満でした。主人
は娘をいじめるわけでもないの
ですが、そして、とても気を使っ
ていることがわかったので、文句を
言う、いつも「いいだろうー
一生懸命やっているじゃないか」と
怒ってしまいます。そして逆に、
主人との子に対して「こうしてほ
しい」と言う、「ああそうか」と
いうように、受け入れてくれまし
た。

今でもその不満はあります。自
分の子には、かわいがるというよ
り関心がある。そして娘の方は、
いじめないけれど、あまり関心が
ない。

でも今では、これは人間として

あたり前のことなんだ、他人の子
を自分の子と同じようにかわいが
る、そんなことは、なまやさしい
ことではない、忍耐と努力がいる
ことだとわかってきました。です
から主人には、働いて私と三人の
子供に、人並な家庭を与えてくれ
たということで、感謝をしなけれ
ばと思いました。

あなたのご主人も、そのことで
あなたに感謝をすべきなのに、ど
うして暴力をふるうのかというこ
とです。どこかに不満があるから
です。そしてお酒を飲む。お子さ
んに暴力をふるうというのは、私
にはわかるような気がします。私
も当時いらいらしていた時、自分
の子をかなりねちねちといびって
いました。そして表情もだんだん
暗くなってきた、それをみると又、
いらいらしていびりたくなり、そ
して主人の言うことには何でも反
抗したくなってきました。かゆい
ところに手がとどかない、という
心境です。主人はやることはや
っている。私もそれはわかる。で
もかゆいのはそこではなく、ここ
なんだ、かいているところが違う
んです。心をわってはっきりと言
える夫婦は、ここをわいてほしい

んだと言えるでしょうが、言えない人は、ただイライラするばかりです。

再婚で子連れの家庭は、本当に努力がいるものです。一般の家庭と同じようにするには、二倍、三倍の努力がいるし、忍耐もいることを知りました。それではじめて人並になれるということです。

お子さんが盗みをしたということですが、当然のことと思います。悪いことと諭すことは一番大切なことだと思えますが、そのようなことをさせてしまった、大人の責任を考え反省することは、それ以上大切なことかもしれません。

是非、ご主人の連れてこられたお子さんを大切に育てて下さい。そして、どうしたらこの子が一人前の大人に成人するかどうか、ご主人と相談して下さい。自分の子をより以上かわいがってほしい、関心を持ってほしい、という気持ち

を忍耐して、押さえて下さい。そして、なかなかできないことです。実の父親に乱暴されている、かわいそうなお子に、憐れみを示してあげてはいかがでしょう。そうすれば、あなたのその姿をみて、ご主人が少しずつ変わってくるのではないかと思います。そのことが大きくみれば、あなたの幸せ、そしてあなたのお子さんの幸せにつながると思います。

離別家庭への偏見を持つ教育者に怒り／

岐阜県

先日、子供の通う中学校で両親学級があり、その後、講演会がありました。演題は、「父として母と

して、今なにを」というものです。講師は、元中学校の校長です。現職時代、大変に荒廃して

いた中学校を見事に立て直したという涙ぐましい努力の末の現在であるという話から、「現代の子は、あたりまえのことに感謝する心が失くなってきている。自然の恵みに拜する心や健康（五体満足）な体にもっと感謝する気持ち」等、私も共鳴を覚え感動して聞いていたのですが、話の後半で次のような言葉を言われ、胸にグサリと刃が突き刺さったような気持ちになったと同時に、憤りさえ感じました。

「親が離婚をしたような欠損家庭の子供は必ず、非行に走りまわります。但し、死別は別です。生き別れの場合は、ぜったいにです。」

「欠損家庭」をぜったいに「非行」、この言葉はいかに母子家庭（特に離婚家庭）を差別、蔑視していることか。「子供が不良化するのには、99%母親の責任である」という言葉も抵抗を感じました。

ある母子家庭の母親が、「デ・ナ・シ」を産んでから上の子供（中学生）が大変荒れ出したという生々しい例をとりあげ、母親が、男を作ったという事例から必ずそういう家庭の子供は非行に走る……、そんな話をされました。

確かにそういう家庭もあるかもしれないが、そういう悪い例をとりあげ、生き別れをしている全部の家庭をそうだと決めつけられるのは、大変な差別です。

ハンド・イン・ハンドの会員の方達のように毎日必死で頑張っている前向きに生きていく人も大勢いるのです。それを解って欲しい。そして、素直に明るく、元気に育っている子も沢山いるのです。

私の偏見かもしれませんが、教育者というのは、歩んできた道がほとんど陽の当たる平坦な表街道をわりとスナリ歩いてきている人が多いのではないのでしょうか。人生の裏側やキタナイものは避けてフタをして通ってきている人が多いような気がします。

そんな人達に私達の悲しみが、そして、今までの苦しみがわかるでしょうか。そうなのたいきさつを理解しようとせず、結果だけを見て、只非難するということは、納得できません。

講師は、こんなことも言いました。「戦後、民主主義、民主主義といわれ、もの珍しいうちはよかったが、マンネリ化してくるとダメだ。戦後は、特に現代は、女性

が強くなり過ぎていたからダメなのだ。(子供が不良になる要因は、このせいだとも言われるのです。)
妻が夫に対して使う言葉のぞんざいなことはどうだ、言葉使いの悪さも一つの原因である。」

「子供の前で夫婦ゲンカをする、妻が子供に、夫のグチをこぼすことも」(これは私も認めます)

なんだから、前半に一生懸命聞いていて、時には、涙ぐんでさえ聞いていたのに、後半のそんな内容で一度にいやな気分になってしまいました。もしこの席に、円さんや、ハンド・イン・ハンドの会員の人がいたら、きっと何か発言して下さったのでは、と、くやしう思いました。

なぜか、私達の学校で聞く講演会には、必ずこういうことを話題にされ、いやな思いをしています。会員の方々は、どんなお考えをおもちでしょうか。

離婚後の荷物ひとりに思う

新潟 (43歳)

別居して六年、正式離婚して三年半、やっと先日、私の荷物(タンスやミシンとか)を全部取りに行くことができました。いろいろ

な事情で延々になっていたが、子供がそのきっかけを作ってくれて嬉しく思いました。近くにいた先方の親類の家にもきちんと挨拶をしてきて、長年心にひっかかってきたものがとれ、スッキリした気分になることができました。

荷物を取りに行ったことで、二、三納得しかねることがありました。子供の父親が立ち合ってくれなかったこと(顔も見せずじまい)、別れた夫の義兄(姉婿)だけが手伝ってくれました。この人がわりと好意的に手伝って下さったのが唯一の救いでした。

元夫の姉さんは、仲人さんに連絡して、来てもらわないといけないうと仲人抜きにこの話を決めたことを非難されました。が、もう正式に離婚しているのに、そして私と子供の持ち物だけを取りにくるのに仲人が今さら必要でしょうか。むしろ仲人に当たる人は、離婚の際に話し合いの時にさえ、結婚して三年経ったらもう私達の役目は終わっている。だから関係ない。とまで言われた人ですからこちらは頭から抜きに考えているのに……。何て変なことを(封建的な)言われるのだろうと思っただけです。田舎って変なとこに義理(?)堅いのです。

離婚を考えていますか……

東京都 Y. M

主人との生活は三十年にもなりますが、主人のいうなりについて来ましたが、年金も貯金もない有様です。主人はなりゆきまかせに商法ですし、自転車操業でやっていますので、始終借金におまわられての毎日です。主人になんとか考えてほしいと申しますと、親がお金を残しておかないからとののしられてしまい、話になりません。私のおつき合っている御夫婦はお互いに尊重し合って生活を築いていますのに。

近所に姉がおり、私の事を心配してくれませんが、お前の主人はわがまま勝手な考えの事ばかりいつているので、つき合っていられないとつき離され、私は心細い思いはしますが、娘のため息子のためには我慢しなくてはと思います。身体の方がついていかない様な気がします。家の仕事とラブホテルにアルバイトにもいって頑張っています。主人は今まで食わせてやったのだから、お前がやれるものならやってみると言います。そんな事情ですので、六年前か

ら娘が結婚してくれたら、主人と離婚したいと考えてつづけていたのですが、娘が今年二月に結婚をしました。が、相手の方がいい方です。し、現実には別れるという事もままならず、娘の幸せのためにも私が生きていかなければならず、思いなやむ毎日です。

会員のリストを教えてください

福岡県

九州に住んでいます。こちらの方では集まりがないと聞き、大変残念です。話し相手がとても欲しいのです。メンバーの中で、九州(特に福岡県)在住者のリストを教えて下さいませんか。

△編集部から▽

会員の中には諸事情により、住所等を公にしたくない、という方もいらっしゃると思われまうので、残念ながらリストを載せることができません。そのかわり、個人的な呼びかけで、お友達を探してはいかがでしょう。か。さんの住所、TELの掲載OKでしたら、ご連絡下さいね。

大阪の会便り

大阪といっても近頃の方、どなたでもご参加ください。

を中心に、「さんや

さんたちが世話役となって、離婚講座も、離婚後のネットワークも広がっています。

今回は、五月に六甲山へ親子ビクニックにでかけた報告をしてみました。

子供同士も仲良くなって

快よく晴れた五月の空のもと、新緑の美しさに感動しつつ歩を進め、六甲山牧場へ着いたのは、丁度昼前。

搾りたての牛乳で、まず喉を潤おし、柔らかい青草の上に、ご自慢の料理を並べ、大人八人、子供七人の合計十五人で、初参加の方一人も含めすぐに打ちとけて、昼食はさながら料理講習会、味見会。

この日の為にわざわざ、勤め先のスーパーの休みをとって参加して下さった「さんの娘さんは、大の子供好き。たちまち保母さん役に。」

その間、大人達は涼しい木蔭に場所を移し、さんが勉強中の四

柱推命学や気学、星占いや厄年と話は次から次へとはずみ妙に納得したり感心したり。

記念撮影の後、小さい子供づれのひとと時間に制限のある人は、牧場からバスで神戸市街地まで直行しましたが、残りの人達は、摩耶ケーブルルまで歩きました。

全部で六キロ程の行程でしたが子供達は途中で、子供の丘でアスレチックに興じたり、みな、すっかり仲良しに。難しい話や堅苦しい話は一切無しで、親子でビクニックを楽しみました。

一月の会合、有馬宿泊でお友達になったメンバーも今回は参加出来なかったりで、再会を楽しみにしていた娘にはちよっぴり残念そうでしたが、それ程子供達同士も仲間づくりが出来ているのかと思ったりもしています。さん、

さん、写真お送りしたいと思いますのでご連絡下さい。(渡部)



※事務局便り※

★四月の離婚講座には男の人の参加が多く、近い将来は男性のための離婚講座が必要になると感じました。考えてみれば、結婚も離婚も男と女の問題ですものね。(畑)

★初めてニコニコ離婚講座のお手伝いをしました。「来て良かった」という若い女の人の言葉が耳に残っています。(須藤)

★毎月末会報の配布のお手伝いをしています。千通余りと大変な数ですが、折りたたむ人、封筒に入れる人、切手を貼る人と数人で和気合々の親睦タイムです。(百合)

★一年間の電話相談の内容をまとめました。遠くはイギリスからもあり、悩める人が多いことを再確認。さらに、勉強しようと思いを燃やしています。(浅)

★ハンドインハンドの皆さん/初めまして。私、電話の裏側で皆さんのお声をお聞きしています。微力ながらお役に立てば幸いに思いま

す。どうぞよろしく。(天秤座)

★四月十二日、二十五日の各都道府県で行われた選挙、心して投票されたかしら。この意識が将来の平和につながるので大切にしたいですね。(蓮子)

★土曜日夜の電話相談とカウンセリング研修会のお世話をしていきます。勉強する仲間が増えてくれたら、長く続けてもらえたら、と思っ

★季節の変わり目に体調がおもうようにについていけず年齢を痛感するこの頃です。更年期障害をうまく過す知恵をかし下さい。(児玉)

★離婚講座に初参加、またたく間に五ヶ月経過、バイトで先生の魅力的な人柄に接し幸せでした。(高)

★「子供がいないから」と遠慮している。再シングル族の皆さん、どんどんハンド・イン・ハンドに参加して下さいね。ちなみに私も。再シングルです!!(有賀)

★どんな人達が事務局で働いてく少しくでも皆様に伝わればと思います。編集後記を事務局便りに変更しました。私個人は、十年ぶりの高熱が出たり、声が出なくなったりと、この頃サンザン。(円)



第八十七回ニコニコ離婚講座

六月二十七日(土) 午後一時半～四時半。日本社会事業大学地下〇一教室(国電原宿駅下車徒歩五分、東郷神社隣)。円より子の「夫婦の力学」と金住典子弁護士との「離婚に必要な法律と知識」。二次会として円より子を囲んでの話しあいもあります。どなたでもどうぞ。参加費一五〇〇円。要予約。
〇三・四〇二・七三五四

会合のお知らせ

★東京の会合

六月十三日(第二土曜日)
午後二時～五時

今月は第三土曜日が合宿となりますので、第二土曜となります。お間違えなく。テーマは未定。申し込みは前日まで事務局塩沢ま

で。

七月のハンド東京の会合は、

さんの手料理つき。詳細は次号で。お楽しみに。

★大阪の会合

六月四日(木) 午後一時半から。大阪府文化情報センター(住友中之島ビル五階)にてニコニコ離婚講座を開きます。竹川幸子弁護士による「離婚に必要な法律と知識」による。参加費一〇〇〇円。予約不要。

★横浜の会

六月十九日(金) 午後六時より。参加費三〇〇円。横浜市婦人会館(京浜急行南太田下車、徒歩三分) 7月十八日(土)十九日(日)さん宅(相模原)に親子で泊り会です。詳しくは まで。



バザーのお礼と報告

コンニチワ! 先日のおバザー報告しますね。バザー準備のお手伝い募集のチラシに五月三日は晴れと念力こめて書いたお陰か晴天だったので大助かり。持参を含め三十六個の荷物が到着。前日八人のお手伝い係が七時間かけて整理。家の遠い方は泊り込みでした。当日は約四十人のお客様が当事務所の会場に見えて鶏の目で買物。(鶏は狙った魚は逃がしません) 今年はコーヒーも沸かしサーブスじゃなくて三十円で売り、事務局編集の秋池さん手製のエクレーアも好評のうちに売り切れ。円さんはベビーシッター役で公園へ子供たちを連れて。バザー用品提供の方々、購入の方々、お手伝いの方々のご協力で売り上げはなんと去年の倍の六万八千七百四十円。本当にどうもありがとうございます。現在、ハンド・イン・ハンドは、会報の印刷費にもこと欠くありきまなので、運営費に充当します。なお、十五箱分も残ったのは残念。センスのいいものしか売れないようです。ではまた。(鈴木達子)

購読料について



現在つぎの三通りの方法をとらせていただいています。

- ① 一年間三〇〇〇円(送料共)
- ② 二年間まとめて前払いしてくだる方には、二年分、六〇〇〇円のところを五〇〇〇円に。
- ③ 出世払いもしくは免除

どうしても苦しい方は、いつでも遠慮なく申し出てください。それぞれ出費が多く大変でしょうが、期限切れの通知の入った方、またはこの折りにという方、いずれもご都合のよい方法でどうぞ。

(振込先) 各地の郵便局にて
東京一四一―二〇五四―
ハンド・イン・ハンドの会